

## 学術出版における透明性とベストプラクティスの原則

(<https://doaj.org/bestpractice>)

### 前書き

出版倫理委員会 (the Committee on Publication Ethics: COPE)、オープンアクセス・ジャーナル・ディレクトリ (the Directory of Open Access Journals: DOAJ)、オープンアクセス学術出版社協会 (the Open Access Scholarly Publishers Association: OASPA)、及び世界医学雑誌編集者協会 (the World Association of Medical Editors: WAME) は、会員申請の数が増加し、質においても広範囲に及んでいる学術組織です。これらの組織は協力して、学術出版物における透明性とベストプラクティスの原則を特定し、これらの原則が COPE、DOAJ、及び OASPA において会員の適合性を評価する際の基準の基礎を形成することと、WAME が会員申請を評価する際の基準の一部であることを明らかにしました。各組織は、申請を評価するときに使用する独自の追加基準も持っています。これらの組織は、透明性とベストプラクティスの基準を満たしていることを示せなかった出版者やジャーナルのリストを共有することはありません。

本文書は改良過程にあり、現在第 3 版です (2018 年 1 月公開)。初版は 2013 年 12 月に OASPA によって、第 2 版は 2015 年 6 月に公開されました。我々は、本文書が広く普及されることを奨励し、一般原則や特定の基準に関するフィードバックを歓迎しています。各組織の概要については下に記しています。

COPE によりこの原則を説明する図が作成されており、以下からダウンロードできます。

[A4 横版]

<https://drive.google.com/file/d/1zEPR9njly8x2Hq9fts6XdqZGcgi9Mdue/view?usp=sharing>

[縦長ポスター版]

[https://drive.google.com/file/d/1xYk1IsMwh\\_CU8YC7h\\_FgzF26p7yt69lB/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/1xYk1IsMwh_CU8YC7h_FgzF26p7yt69lB/view?usp=sharing)

### 透明性の原則

#### 1. ウェブサイト

ジャーナルのウェブサイトは、それに含まれるテキストも含めて、高い倫理的及び専門的基準を確実に満たすための注意が払われていることを示さなければなりません。他の雑誌や出版者のサイトを模倣する試みを含め、読者や著者に誤解を与える可能性のある情報を含んではなりません。

ウェブサイトには「目的と範囲 (Aims & Scope)」の記述を掲載し、読者層を明確に定義する必要があります。オーサーシップに関する基準を含めて、ジャーナルが出版に関して考慮する事項 (例えば、重複投稿や重複出版を行わないなど) の記述がなければなりません。ISSN は (プリント版と電子版を分けて) 明確に表示されている必要があります。

#### 2. ジャーナル名

ジャーナル名は固有のものでなければならず、他のジャーナルと容易に混同されたり、ジャーナルの起源や他ジャーナルとの関連について潜在的著者や読者に誤解を与えたりする可能性があるものであってはなりません。

### 3. ピアレビュー・プロセス

ジャーナル・コンテンツには、ピアレビューが行われているかどうかは明確に表示される必要があります。ピアレビューとは、ジャーナルの編集スタッフの一員ではない、その分野の専門家である査読者から個々の原稿に対して助言を得ることと定義されます。このプロセスについては、ジャーナルのピアレビュー手続きに関連する方針と同様に、用いられるピアレビューの方法を含め、ジャーナルのウェブサイトに明確に記述されていなければなりません。ジャーナルのウェブサイトでは、原稿の受理の保証や非常に短い査読時間の保証をしてはなりません。

### 4. 所有権と管理

ジャーナルの所有権及び／または管理に関する情報は、ジャーナルのウェブサイトに明記されていなければなりません。出版者は、ジャーナルの所有者の性質について潜在的著者や編集者に誤解を与えるような組織名やジャーナル名を使用してはなりません。

### 5. 運営組織

ジャーナルには、ジャーナルの範囲（Scope）に含まれる主題分野の専門家として認められる者がメンバーである編集委員会またはその他の運営機関がなければなりません。ジャーナルの編集委員会またはその他の運営機関の全員の名前と所属を、ジャーナルのウェブサイトで提供しなければなりません。

### 6. 編集体制／連絡先情報

ジャーナルは、ジャーナルの編集者全員の名前と所属、及び完全な住所を含む編集事務局の連絡先情報をジャーナルのウェブサイト上で提供しなければなりません。

### 7. 著作権とライセンス

著作権に関する方針が著者向けガイドラインに明記され、すべての出版された記事には著作権者が記載されていなければなりません。同様に、ライセンスに関する情報がウェブサイトに掲載されているガイドラインに明記され、ライセンス条件がすべての出版された記事の HTML 及び PDF 共に示されていなければなりません。著者がクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの下で公開することを許可されている場合は、特定のライセンス要件が記載されなければなりません。著者最終稿または公開版記事の第三者リポジトリへの登載に関する方針は、明記されなければなりません。

### 8. 著者支払費用

原稿の処理及び／またはジャーナルでの出版に必要な手数料や料金については、潜在的著者が原稿を査読のために投稿する前に見つけやすい場所に明記されるか、著者が投稿のために原稿を準備し始める前に説明されなければなりません。そのような手数料が請求されない場合にも、それについて明記されなければなりません。

### 9. 研究不正の申し立てに対する特定及び対処のプロセス

出版者及び編集者は、盗作、引用操作、データの改ざん／偽造など、研究不正が行われた論文の出版を特定及び防止するための合理的な措置を講じなければなりません。いかなる場合も、ジャーナルまたはその編集者がそのような不正を奨励したり、そのような不正が行われることを知りながら許可したりしてはなりません。ジャーナルの出版者または編集者が、そのジャーナルで出版された記事に関連する研究不正の申し立てを知った場合、出版者または編集者は、申し立ての対処にあたり COPE のガイドライン

(<https://publicationethics.org/resources/guidelines>) (または同等のもの) に従わなければなりません。

## 10. 出版倫理

ジャーナルは出版倫理に関する方針も持たなければなりません。その方針はジャーナルのウェブサイト上に明確に表示されなければならず、以下の点について言及されていなければなりません。i) オーサーシップ (authorship) 及びコントリビューターシップ (contributorship) に関するジャーナルの方針、ii) ジャーナルが苦情や抗議に対処する方法、iii) 利益相反に関するジャーナルの方針、iv) データ共有と再現性に関するジャーナルの方針、v) 倫理的監視に関するジャーナルの方針、vi) 知的財産に関するジャーナルの方針、vii) 出版後の議論及び訂正のためのジャーナルの選択肢。

## 11. 出版スケジュール

ジャーナルの出版周期は明確に示されなければなりません。

## 12. アクセス

ジャーナル及び個々の記事を読者が入手する方法、必要な購読契約の有無またはペーパー・ビュー料金について記載されなければなりません。

## 13. アーカイブ

ジャーナルの電子的バックアップ及びジャーナルが公開されなくなった場合のジャーナル・コンテンツへのアクセスの維持 (例えば、CLOCKSS、Portico または PubMed Central による主要記事へのアクセス) に関するジャーナルの計画が明確に示されなければなりません。

## 14. 収入源

ビジネスモデルまたは収入源 (例えば、著者支払費用、購読料、広告、再版、学協会による支援、及び組織的支援) について、ジャーナルのウェブサイト上に明確に記載されているか、その他の方法によりジャーナルのウェブサイト上で明らかになっていなければなりません。出版料またはウェイバー (発展途上国の著者に対する出版料免除) の状況が、編集上の意思決定に影響を与えてはなりません。

## 15. 広告

ジャーナルは、どのような種類の広告を掲載するか、広告受理の決定を誰が行うか、それらがコンテンツまたは読者の行動 (オンラインのみ) にリンクされるか、またはランダムに表示されるかを含め、該当する場合には広告に関する方針を示さなければなりません。広告は、いかなる形でも編集上の意思決定に関連してはならず、出版されるコンテンツとは分離されていなければなりません。

## 16. ダイレクト・マーケティング

ジャーナルのために行われる投稿の勧誘を含む、いかなるダイレクト・マーケティング活動も、適切で、正しく対象を絞った、慎重なものでなければなりません。出版者やジャーナルについて提供する情報は、信用できるものであり、読者や著者に誤解を与えないものであるべきです。

OASPA/DOAJ/COPE/WAME の会員である組織がこれらのベストプラクティスまたは OASPA/DOAJ/COPE/WAME が定める特定の要件に違反していることが判明した場合、生じている問題に対処するために、OASPA/DOAJ/COPE/WAME はまず会員組織と協力して取り組みます。会員組織がこれらの問題に対処することが不可能であるか、またはその意思がない場合には、その組織の会員資格は停止または終了されることがあります。

OASPA/DOAJ/COPE/WAME には、会員に関して起こった問題を処理するための手順があります。

DOAJ での本版（第 3 版）公開：2018 年 1 月 15 日

DOAJ での第 2 版公開：2015 年 6 月

DOAJ での初版公開：2014 年 1 月 10 日

**出版倫理委員会（the Committee on Publication Ethics: COPE,**  
<https://publicationethics.org>）について

COPE は、編集者及び出版者に対して、出版倫理のあらゆる局面、特に研究及び出版の不正行為にどのように対処するべきかについて助言を提供します。また、個々の事案について議論するフォーラムを会員向けに開催しています。COPE は個々の事案を調査するのではなく、編集者に対して、確実に事案が適切な責任者（通常は研究機関または雇用主）によって調査されることを奨励します。すべての COPE 会員は、コアプラクティス（<https://publicationethics.org/core-practices>）に概説されている出版倫理の COPE 原則を適用することが期待されています。

**オープンアクセス・ジャーナル・ディレクトリ（the Directory of Open Access: DOAJ,**  
<https://doaj.org>）について

DOAJ の使命は、ウェブ上のオープンアクセス学術ジャーナルに関する信頼できる情報源を企画、維持、改善すること、リストのエントリが妥当な基準に準拠していることを確認すること、オープンアクセス・ジャーナルの可視性、普及、発見可能性及び魅力を向上させること、学者、図書館、大学、研究資金提供者及びその他のステークホルダーが提供される情報及びサービスから恩恵を受けられるようにすること、オープンアクセス・ジャーナルの図書館及びアグリゲータ・サービスへの導入を促進すること、可能であれば、出版者とそのジャーナルが合理的なデジタル出版基準を満たすように支援すること、そして、それによって学術コミュニケーションと出版のシステムが科学、高等教育、産業、技術革新、社会及び人々に役立つモデルへと移行するよう支援することです。この取組を通じて、DOAJ はこれらの目的に向かって活動しているすべての関係者と協力、協同します。

**オープンアクセス学術出版社協会（the Open Access Scholarly Publishers Association: OASPA, <https://oaspa.org>）**について

OASPA は、全分野にわたる世界中のオープンアクセス（OA）出版者の利益を代表するために 2008 年に設立された業界団体です。OA 出版を支援するための適切なビジネスモデル、ツール、及び基準の開発における協力を促進することによって、OASPA は、その会員及び彼らが奉仕する学術コミュニティの利益のために豊かで持続可能な未来を確実なものにする手助けとなることを目指しています。この使命は、情報の交換、基準の設定、モデルの推進、支持、教育、そして技術革新の推進を通じて行われます。

**世界医学雑誌編集者協会（the World Association of Medical Editors: WAME,**  
<http://www.wame.org>）について

WAME は、査読付き医学ジャーナル編集者の世界的な非営利任意団体であり、編集者間

の協力とコミュニケーションの促進、編集基準の改善、教育、自己批判、及び自主規制を通じた医学雑誌編集における専門家意識の向上、医学雑誌編集の原則及び実践に関する研究を奨励します。WAMEは医学ジャーナル編集者のためのベストプラクティスの方針及び勧告を作成し、会員が従うことを奨励される編集者に向けた概要資料を作成しています。

---

※この資料は、DOAJ (Directory of Open Access Journals) のサイト (<https://doaj.org/>) より「Principles of Transparency and Best Practice in Scholarly Publishing」(<https://doaj.org/bestpractice>) のページを翻訳したものです。  
(2019年10月時点)

© 2019 DOAJ、国立研究開発法人科学技術振興機構



この内容物は クリエイティブ・コモンズ 表示-継承 4.0 ライセンスの下に提供されます。